

## るみ子の議会報告

2015年度

- ★ 総務企画常任委員会副委員長
- ★ 雪対策特別委員会委員長
- ★ 農業委員
- ★ 西部地区下水道期成同盟会顧問

- 選挙前の候補者アンケートでは、議員報酬「10%削減が妥当だと答えた人は5人だけでした。選挙後の議会では、10%削減の市長提案に対し、日本共産党は「お手盛りだと批判されてきた10%削減と同じでは、市民の理解が得られないとして、15%削減の修正案を出しましたが、賛成したのは、日本共産党と新政無所属の会と無所属議員の14名でした。
- 子どもの医療費の無料化を、青森市は就学前までだったのを、2012年に小学6年生まで入院のみ拡充し、13年に窓口無料の現物給付にしました。3月議会で、中学卒業まで拡充するという市長提案に、自民・公明会派などは、非課税世帯に限れとか、段階的に拡充すべきと言って反対しました。市民団体は、急遽署名を集めたり傍聴に駆けつけ、妨害をはねのけて、議決し、8月から実施されました。
- 除雪困難な人は誰でも利用できる福祉除雪を求めて、質問を繰り返してきた結果、屋根の雪下ろし費用の助成と間口除雪が始まりましたが、どちらも市内に子や孫が住んでいないことが条件でした。そのために、福祉除雪を望む声は多いのに、利用できる人は限られていました。今冬から、親族要件が撤廃され、豪雪時には、課税世帯も費用の4分の1が助成されることになりました。
- 継承者が不要で、墓石も必要ない合葬墓の整備計画を示すよう質問。「月見野霊園内に2000体程度を想定、可能な限り早期に着手したい」と答弁を引き出す。
- 国保税納付の際、1000円未満は最初の納付時に合算するために「1期分が何倍も多く請求され、必死の思いで納めている」との高齢者の訴えを取り上げ、「1回の負担を減らすために9期に分けた趣旨から言っても改善が必要と求め、条例改正をおこない、端数処理は100円未満に変更になった。



中学卒業までの無料化を求める署名を議長に届ける。



アンケートで寄せられた生協新城店そばにミラーが設置される。



かかしロード280号に今年も参加しました。

テーマは、「私も戦争反対 寂聴」です。